

将来リスクに備える！

飲食業界の外国人採用戦略ガイド

- 飲食業界の現状と将来的なリスクとは？
- 外国人採用にかかるコストの実態は？
- 外国人採用で期待される費用対効果とは？

02. 飲食業の今後

【外食に対する消費者意向に関する調査】



04. 外国人採用にかかるコストの実態

外国人採用は
単発の費用ではなく 人材の投資

【比較表：採用手法別 コストと効果のモデルケース】

	日本人アルバイト採用	外国人採用（特定技能）
1人あたりの採用コスト	約5～15万円 (求人広告費、紹介料など)	約30～80万円 (紹介料、手続き支援費など)

【ガイドブルジョブスのアルバイト採用】
1人あたりの採用コスト：約8万円

数ヶ月で辞めてしまうケースも多い
日本人採用を繰り返す

雇が定められ、高い就労意欲を持つ
支能人材を5年間雇用する

ガイドブルジョブス | 13

03. 外国人採用のメリット・リスク

【参考】特定技能「外食業」とは？

外国人が日本で働くには、就労が認められた「就労ビザ」が必要です。
就労ビザにはいくつか種類がありますが、その一つに「特定技能（外食業）」があります。
特定技能「外食業」分野においては、レストランなどのホール業務からラーメン店の調理スタッフなど、外食業とその関連業務に従事することが可能です。



【特徴】
• 在留期間
• 1号：最長5年まで（通算） / 2号：更新制限なし
• 必要なスキル
• 一定の専門性・技能を持ち、即戦力として働ける
• 技能水準は試験で確認
• 日本語能力
• 生活や業務に必要な日本語を試験で確認
• サポート体制
• 受け入れ企業または登録支援機関による支援が義務

ガイドブルジョブス | 10

目次

- 01 飲食業の最新動向
- 02 飲食業の今後
- 03 外国人採用のメリット・リスク
- 04 外国人採用にかかるコストの実態
- 05 実際の導入事例とその成果
- 06 ガイダブルジョブス サービス紹介

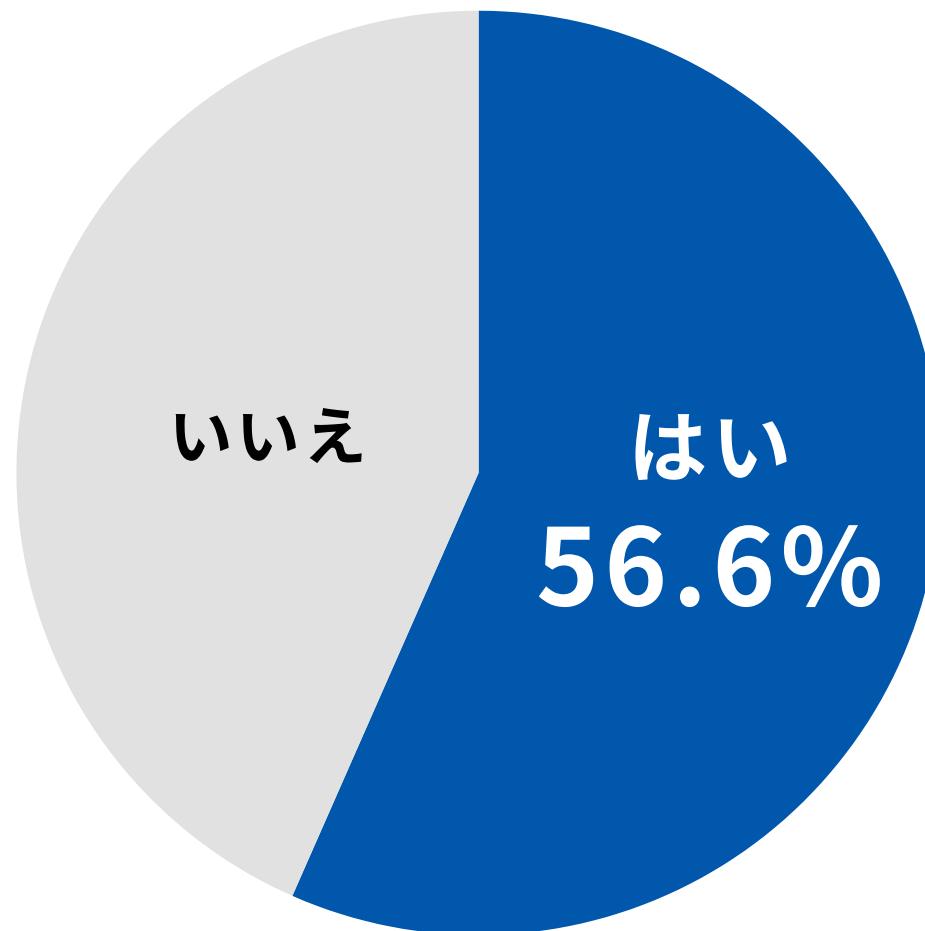
01

飲食業の最新動向

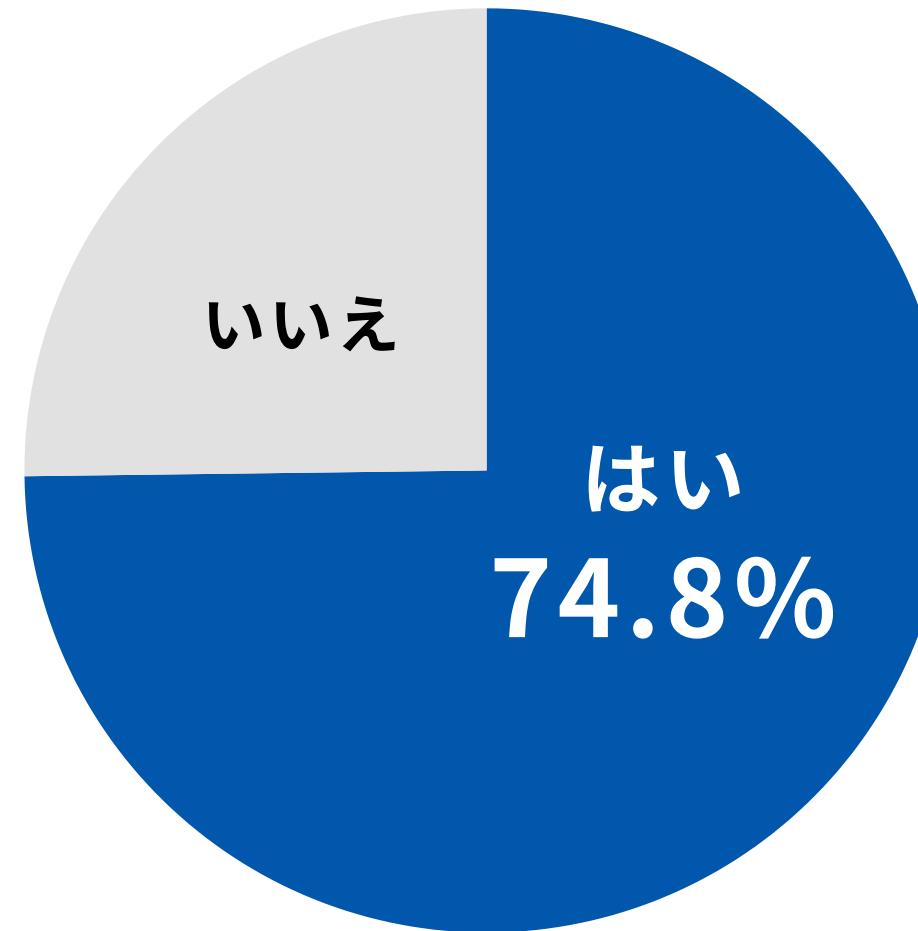
01. 飲食業の最新動向

「人手が不足していますか？」

【正社員】



【非正規雇用】



人手不足の割合は**全業種の中でトップ**という極めて高い水準で推移しています。これは単に「人が足りない」というレベルではなく、事業継続そのものに影響を及ぼす経営課題です。

また、飲食業の**有効求人倍率は約3倍**で、これは求職者1人に対して約3件もの求人が存在する**「超・売り手市場」**が常態化していることを意味します。

参考：帝国データバンク 人手不足に対する企業の動向

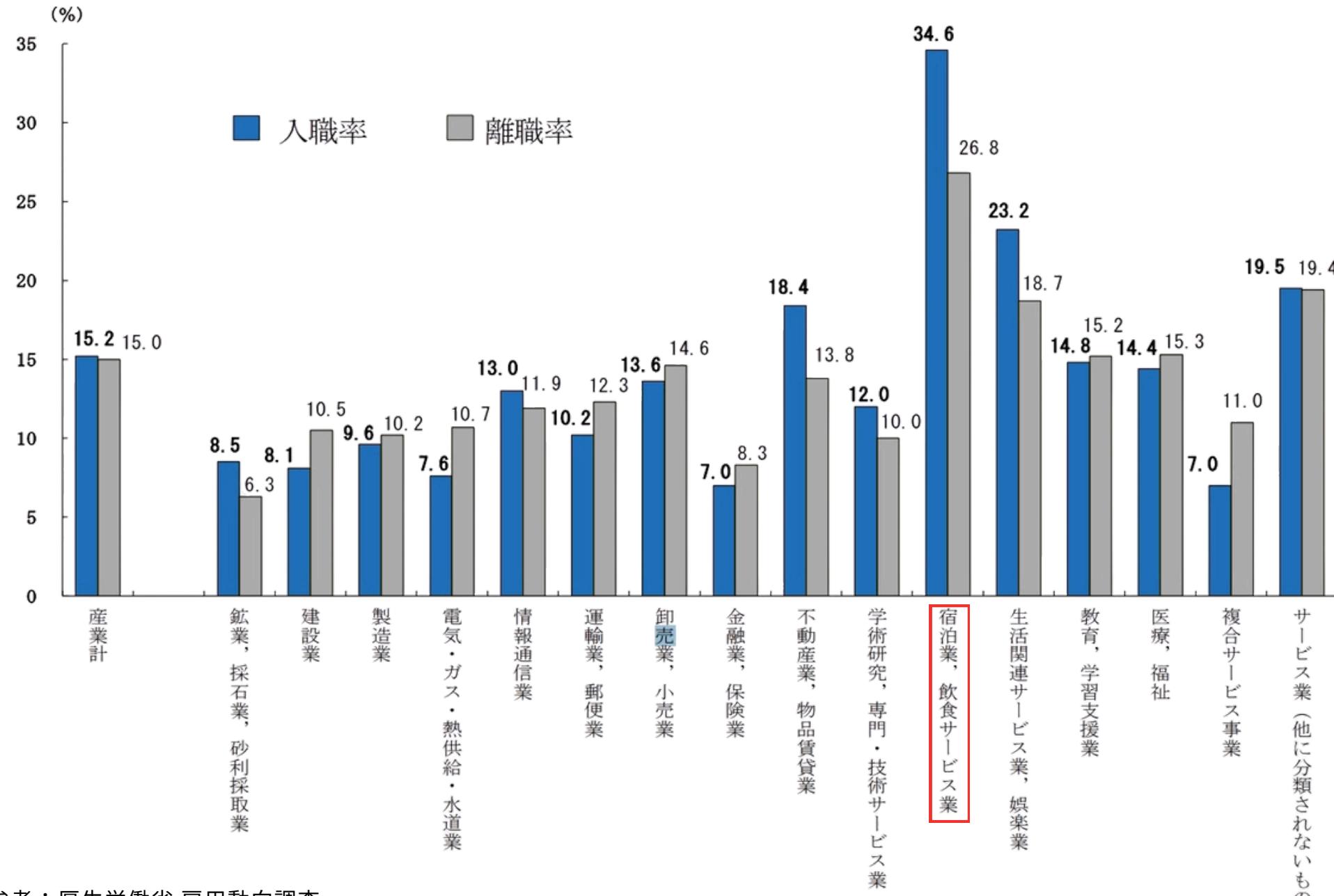
急な退職で募集を開始しても、人材確保の競争が激しく、

スムーズに採用できない可能性があります。



01. 飲食業の最新動向

【産業別入職率・離職率（令和4年 2022年）】



参考：厚生労働省 雇用動向調査

厚生労働省 一般職業紹介状況

帝国データバンク 人手不足に対する企業の動向

【データからわかること】

- 入職率：34.6%（全業界で最も高い）
- 離職率：26.8%（全業界で最も高い）

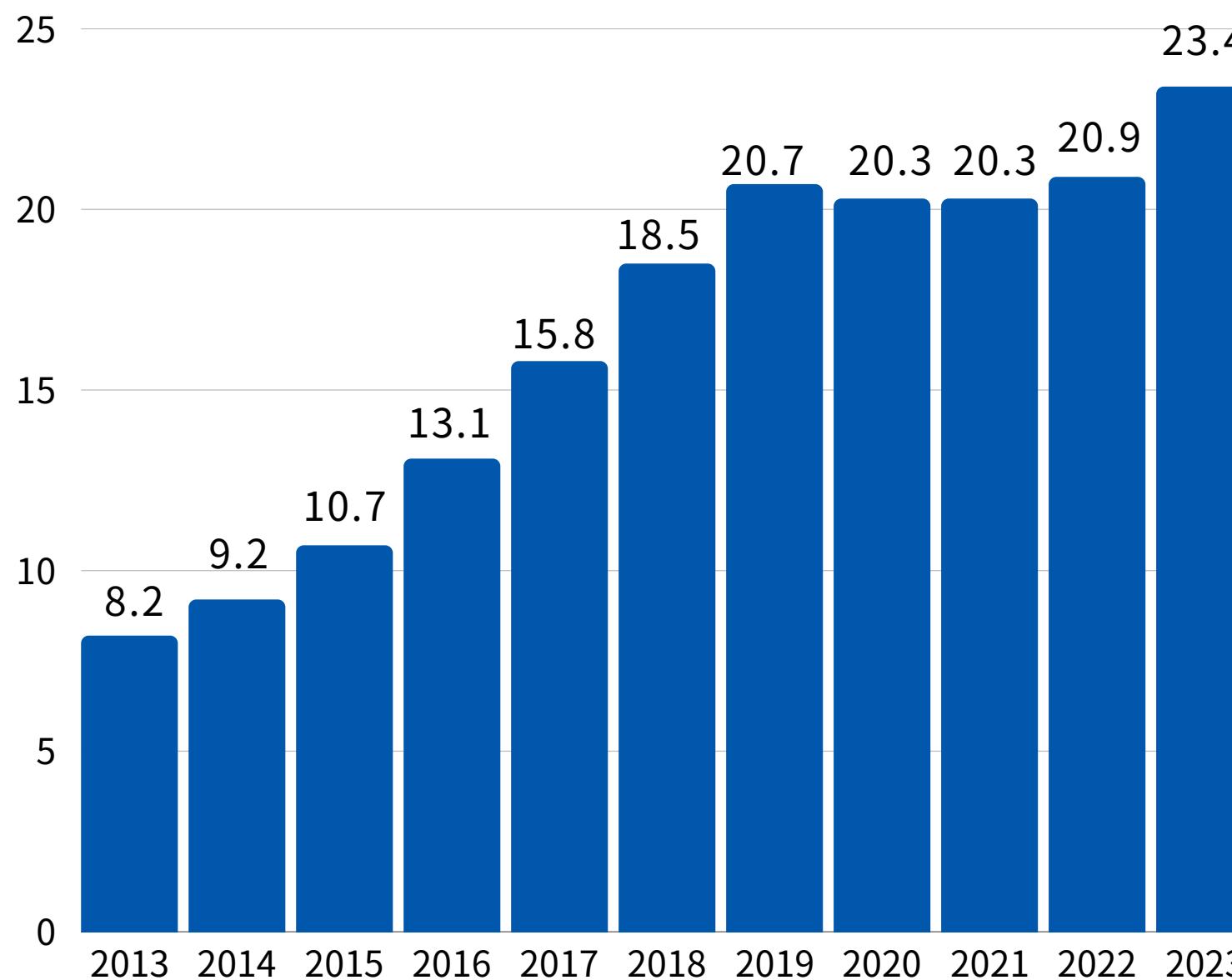
【新卒の場合】

就職後3年以内に半数以上が離職するというデータもある。

→飲食業は「社員の定着」に大きな課題を抱えていることがわかります。

01. 飲食業の最新動向

【飲食業の外国人労働者数（万人）】



日本では労働人口が減少し、人手不足が急速に進む中、飲食業は**外国人からの人気が非常に高い**業界です。その理由としては、「手軽に働けて高時給」「同じ外国人が多く働いていて安心」などが挙げられます。

実際、飲食業で働く外国人労働者は年々増えています。

しかし一方で、外国人を採用している事業所は全体のわずか12%にとどまり、**9割近くの事業所はまだ採用に踏み切っていない**のが現状です。

参考：厚生労働省 外国人雇用状況

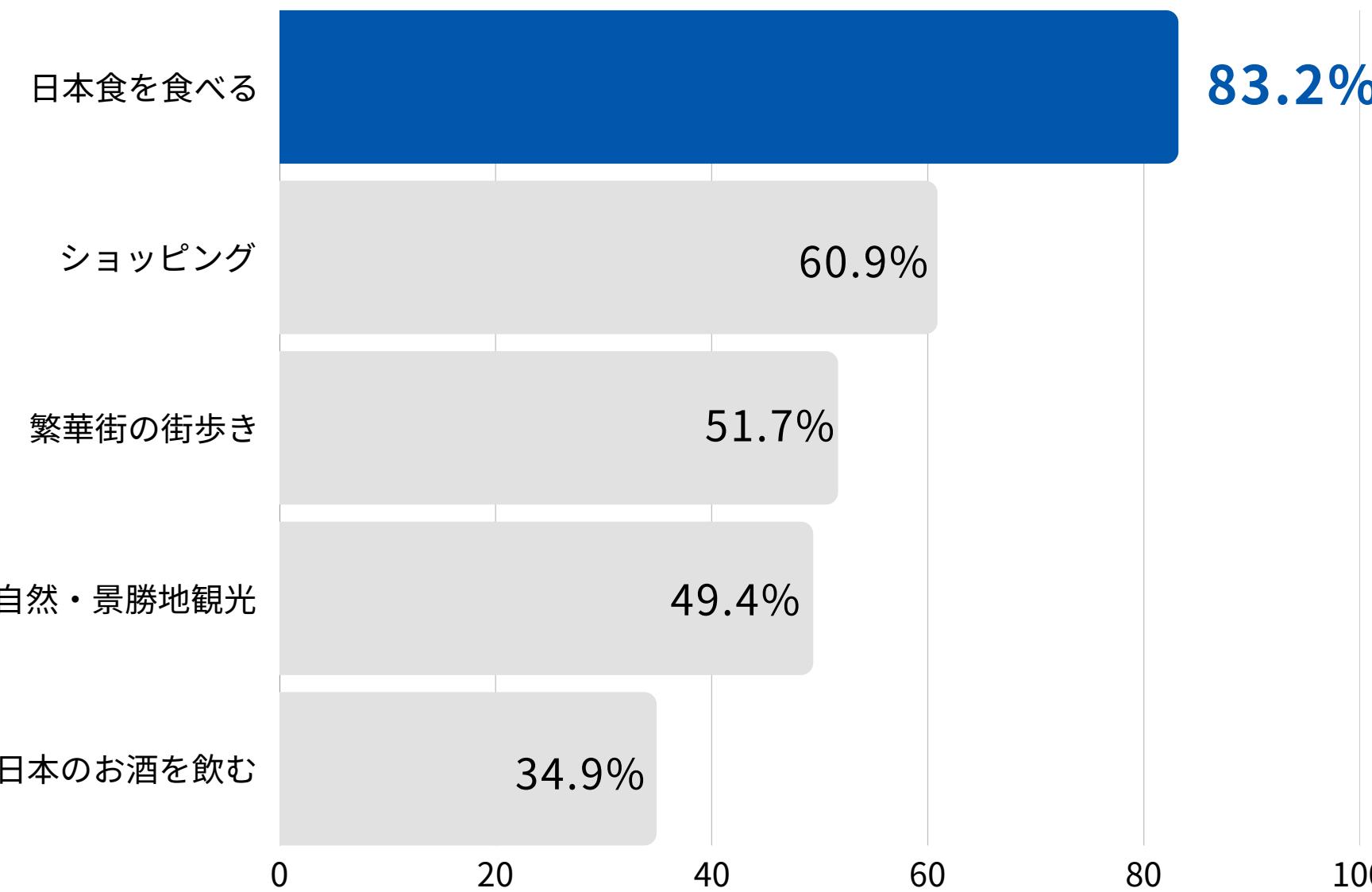
神奈川県労働局 外国人雇用状況

02

飲食業の今後

02. 飲食業の今後

【外国人観光客が訪日前に期待していたこと】



グラフから、日本を訪れる外国人観光客にとって「日本食」は最大の魅力であることがわかります。つまり、**インバウンド需要への対応を怠れば、大きなビジネスチャンスを逃すことになります。**

日本政府は2030年までに**訪日観光客6000万人、消費額15兆円**を目指としています（2024年に日本を訪れた観光客数は約3700万人、消費額は約8兆円）。

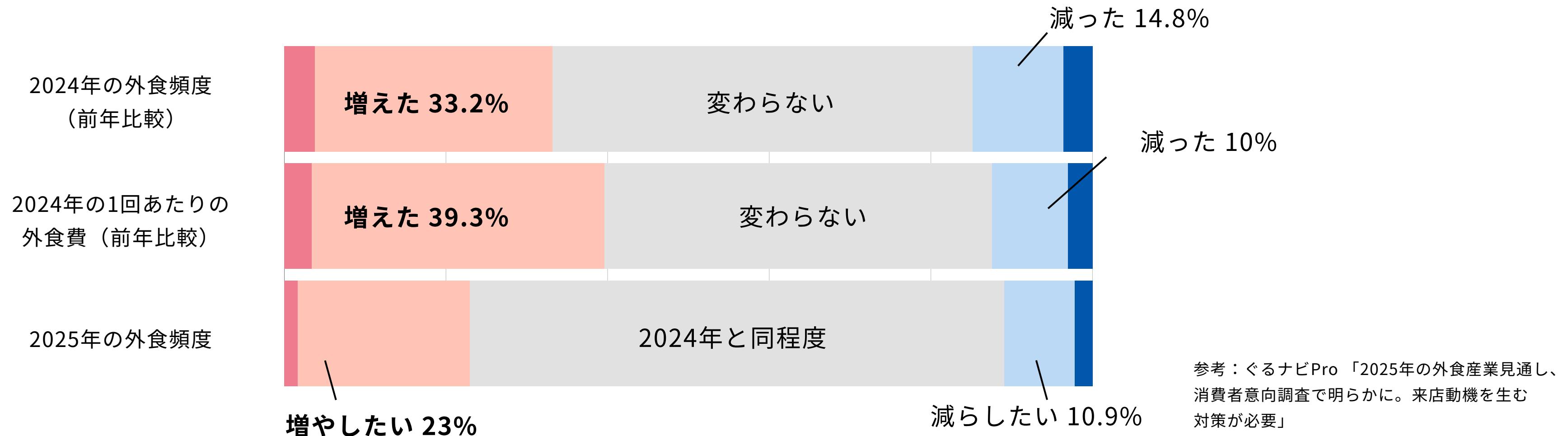
この数字からも、**現状維持では今後の需要増に対応できなくなることは明らかです。**

参考：訪日ラボ 外国人が日本に来る理由ランキングTOP10

株式会社 ENJOY JAPAN 【2030年の訪日外国人観光客はこうなる！！】

02. 飲食業の今後

【外食に対する消費者意向に関する調査】



外食業の需要は…

ライフスタイルの変化や生活の多様化に伴い、**緩やかに増加**していくと予想される
→外国人観光客などによるインバウンド需要だけでなく、**国内からの需要**もある！

03

外国人採用の メリット・リスク

03. 外国人採用のメリット・リスク

【外国人採用のメリット】



01

人手不足解消

- 比較的若い労働力の確保
- 外国人ネットワークを利用したり ファラル採用で採用コスト削減

↓
営業時間やサービスを安定的に維持できる！

02

多言語対応

- インバウンド需要に対応することで、 外国人観光客の満足度向上
- メニュー翻訳やSNSの多言語発信が店 内で完結

↓
言語の壁による**機会損失を防ぐ**ことができる！特に、外国人観光客が多く訪れる都市 にある店舗などでは、**集客面で有利**

03

競合優位性

- 外国人労働者は年々増加中
- 飲食業は外国人からも人気

↓
外国人採用に取り組んでいる事業所は全体 のわずか**1割程度**。早めに受け入れ体制を 整えれば、将来的に業界における**中長期的 な競争力を得**ることができる

03. 外国人採用のメリット・リスク

【参考】特定技能「外食業」とは？

外国人が日本で働くには、就労が認められた「就労ビザ」が必要です。

就労ビザにはいくつか種類がありますが、その一つに「**特定技能（外食業）**」があります。

特定技能「外食業」分野においては、レストランなどのホール業務からラーメン店の調理スタッフなど、**外食業とその関連業務に従事することが可能**です。



【特徴】

- 在留期間
 - 1号：最長5年まで（通算） / 2号：更新制限なし
- 必要なスキル
 - 一定の専門性・技能を持ち、即戦力として働ける
 - 技能水準は試験で確認
- 日本語能力
 - 生活や業務に必要な日本語を試験で確認
- サポート体制
 - 受け入れ企業または登録支援機関による支援が義務

03. 外国人採用のメリット・リスク

【外国人採用のリスク】

	リスク	対策
文化面	言語や文化の違いによるコミュニケーションの壁	<ul style="list-style-type: none">やさしい日本語の導入や多言語ツールの活用日本語研修の実施：業務上必要不可欠な日本語を教える異文化研修の実施：指導者や日本人労働者向けに、日本の働き方と出身国との違いを事例ベースで説明、またポスターなどで視覚化
経営面	教育コスト	<ul style="list-style-type: none">多言語マニュアルや翻訳ツールの活用国や地方公共団体から支給される助成金・補助金の活用
制度面	ビザの更新・制度上の不安	<ul style="list-style-type: none">社内に制度理解者を配置長期滞在が可能で就労制限のない身分系のビザなら、手続きが比較的簡単

04

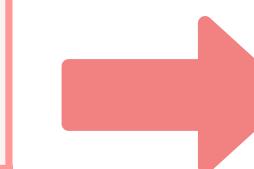
外国人採用にかかる コストの実態

04. 外国人採用にかかるコストの実態

外国人採用は
~~単発の費用~~ ではなく **人材の投資**

【比較表：採用手法別 コストと効果のモデルケース】

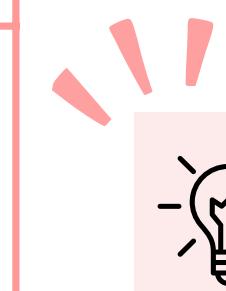
	日本人アルバイト採用	外国人採用（特定技能）
1人あたりの採用コスト	約5～15万円 (求人広告費、紹介料など)	約30～80万円 (紹介料、手続き支援費など)
期待できる雇用期間	平均1～2年	最長5年（特定技能1号） ※2号移行で更新上限なし
1人あたりの償却コスト	約5～7.5万円	約6～16万円



【①ガイダブルジョブス のアルバイト採用】
1人あたりの採用コスト • 約8万円



離職率が高く、数ヶ月で辞めてしまうケースも多い
日本人採用を繰り返す



在留期間の上限が定められ、高い就労意欲を持つ
特定技能人材を5年間雇用する

04. 外国人採用にかかるコストの実態

【売り上げシミュレーション】

外国人スタッフ1名が月間120万円の売上増を生む可能性

ある店舗が、インバウンド客が多く訪れるエリアにありながら、**言語対応ができず機会損失**を出していたとします。

英語対応可能なスタッフを1名採用したことでの、これまで取りこぼしていた外国人客グループ

(1組4名、客单価4,000円) を1日に3組獲得できるようになった場合…



$(4\text{名} \times 4,000\text{円}) \times 3\text{組} \times 25\text{営業日} = \text{月間売上120万円アップ}$

スタッフの国籍とインバウンド客の国籍を戦略的に合わせることで、さらに効果を高めることができます。

05

実際の導入事例と その成果

05. 実際の導入事例とその成果

ファーストキッチン株式会社さまの事例

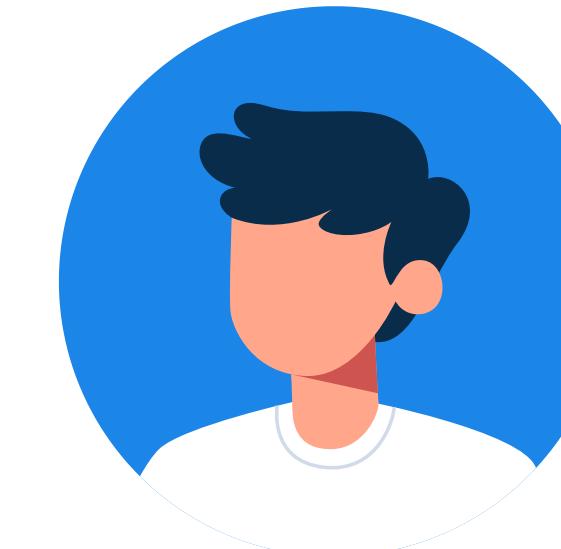


H.S.さん（フィリピン国籍）
20代女性
定住者

【お客様の声】

明るく朗らかで真面目な働きぶりが印象的。
日本語に少し苦戦していた時期もあったが、笑顔
と積極性で着実に成長している。

株式会社アールキューブさまの事例



K.S.さん（ネパール国籍）
20代男性
家族滞在

【お客様の声】

彼の名前は口コミでも頻繁に挙がっており、「接客
が良かったのでリピートした」という声も多い。
さらに、彼の接客をきっかけに海外の顧客が有料
会員となり、自社飲食店を友人に紹介する事例も
ある。

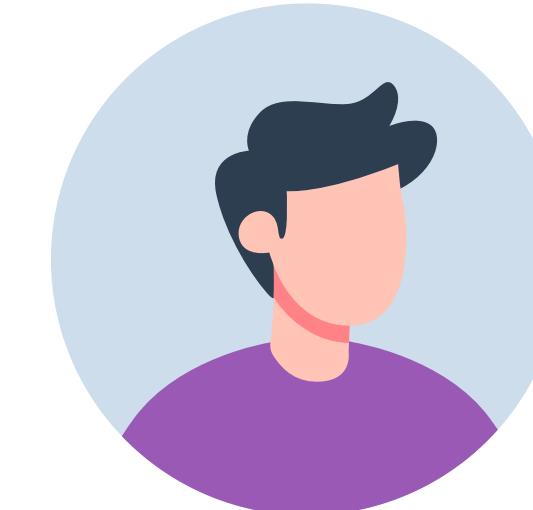
05. 実際の導入事例とその成果

飲食業を志望しているガイダブルユーザー



U.J.さん (スリランカ国籍)
30代女性
技能実習

- 日本語レベル：NAT-TEST 3級 (N3と同等)
- 希望職種：ホール/キッチン
- 勤務希望地：東京/神奈川
- ポイント
→母国で飲食店経験あり
日本の飲食店で長く働き、調理師になりたい



O.B.さん
30代男性
特定技能 外食

- 日本語レベル：N3
- 希望職種：ホール/キッチン
- 勤務希望地：大阪
- ポイント
→現在の職場ではできない、新しい経験を積みたい
接客経験ができる環境で働きたい

06

ガイダブルジョブス サービス紹介

06. ガイダブルジョブス サービス紹介

こんなお悩みはありませんか？

「外国人採用の流れに取り残されたくないけど…」

- ☑ 実際に採用するまで**時間**かかるのでは？
- ☑ 外国人採用には**コスト**かかるのでは？
- ☑ 労働契約や法的**手続き**が複雑なのでは？



その悩み、Guidable株式会社がお手伝いします。

06. ガイダブルジョブス サービス紹介

Guidable Mission
日本経済を、もっと多国籍に。

Guidable Japan

外国人向けメディア事業



外国人の「知りたい」
日本企業の「知ってもらいたい」

○ ガイダブルジョブス

外国人採用支援事業



外国人の「働きたい」
日本企業の「採用したい」

Guidable Marketing

外国人向けリサーチ/PR事業



外国人の「働きたい」
日本企業の「調査したい」

06. ガイダブルジョブス サービス紹介

② ガイダブルジョブス

在留外国人に特化した
求人媒体

- 登録者数約40万人
- 累計契約社数3,500社以上
- 採用決定率75%



The screenshot shows the Guidable Jobs website and its mobile application. The website header includes "Guidable Jobs", "企業様ログイン ログイン", and "新規登録". Below the header is a large image of Mount Fuji and cherry blossoms. A search bar with placeholder text "あなたにぴったりなお仕事を探しましょう!" (Let's find a job that suits you!) and dropdown menus for "職種(しょくしゅ)", "都道府県(とどくけん)", "市町村(しちょうそん)", "日本語(にほんご)", and "フリーワード" (Free word) is visible. To the left, a smartphone displays the mobile app interface with sections for "Find Your Favorite Jobs In Japan", "Popular Job Locations" (Jobs in Tokyo, Jobs in Osaka, Jobs in Aichi, Jobs in Fukuoka), and regional lists for Hokkaido, Tohoku, Kanto, Chubu, and Kansai. On the right, there are three cards for "愛知のお仕事" (Aichi), "福岡のお仕事" (Fukuoka), and "大阪のお仕事" (Osaka), each featuring a cityscape and cherry blossoms.

06. ガイダブルジョブス サービス紹介

サービスの特徴

01

登録者の質が高い

Guidableの登録ユーザーは「永住者」「定住者」「配偶者」といった「身分系」の在留資格を持つユーザーが約55%を占めています。

留学生や技能実習生などの期間限定で日本で働いている外国人とは異なり、日本での生活が長いため日本語力が高く、業種や労働時間などの就労制限もないため、ほぼ日本人と変わらない、質の高い人材からの応募が見込めます。

02

圧倒的な応募数

昨今、建設や介護などのノンデスクワークの仕事は日本人からは嫌厭されがちですが、ノンデスクワークの仕事に就きたい外国人は、まだまだ多くいます。

Guidableでは、今まで蓄積した在留外国人向けマーケティングの知見を活用した、SNSやデジタル広告を駆使し、どんな職種、地方の求人でも、確実に外国人からの応募を集めてきた実績があります。

03

初めてでも安心

Guidableでは1社あたり1名、外国人採用を成功に導くカスタマーサクセス担当者がついて、お客様の採用活動をサポートします。

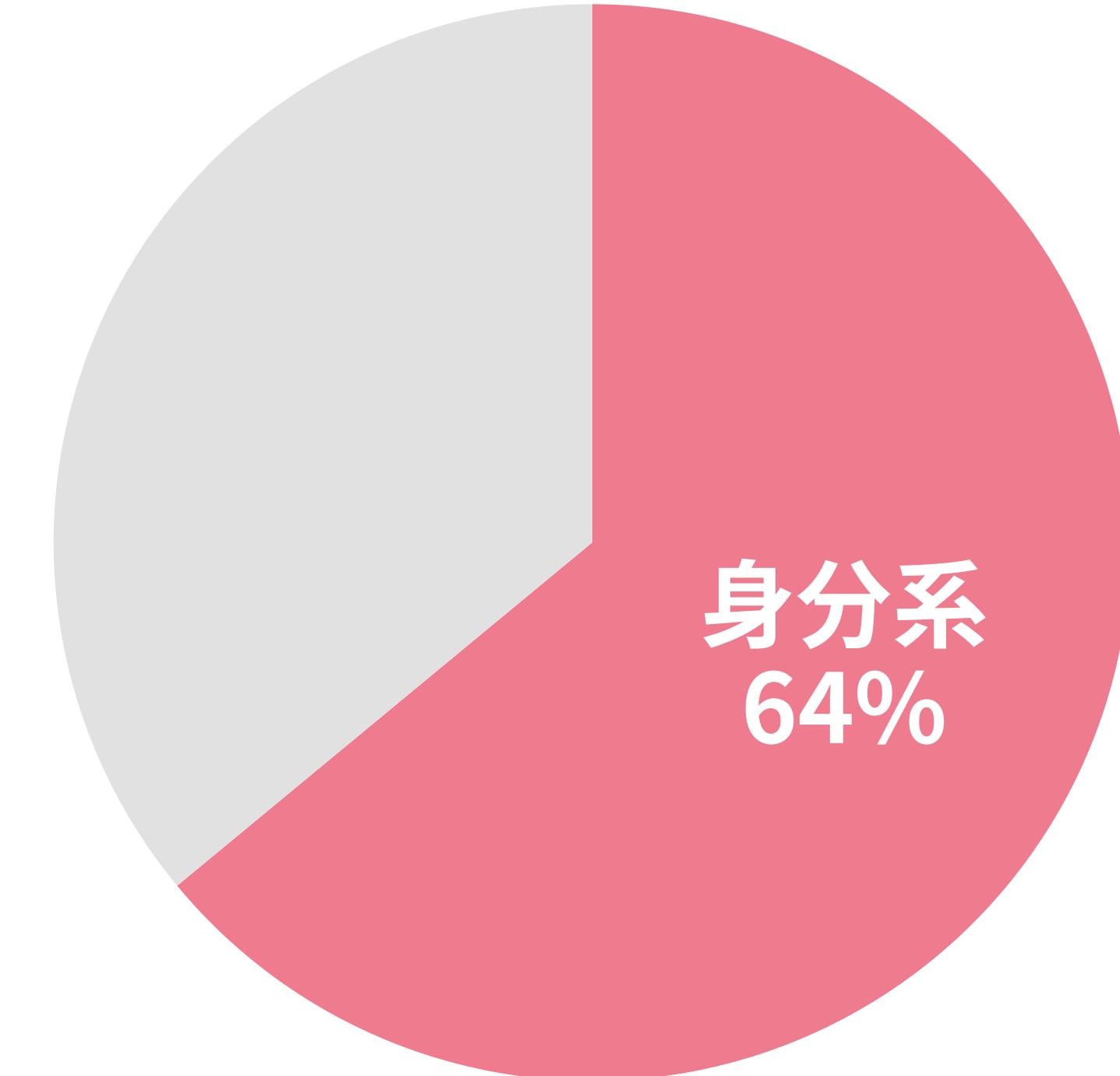
在留資格の知識や採用後の手続きなど、外国人採用の疑問や不安をひとつひとつ丁寧に解消するとともに、応募者の面接代行、企業面接のセッティング、フォローアップなど、安心の体制で初めての外国人採用をサポートします。

※サポート内容はお申し込みプランによって異なります。

06. ガイダブルジョブス サービス紹介

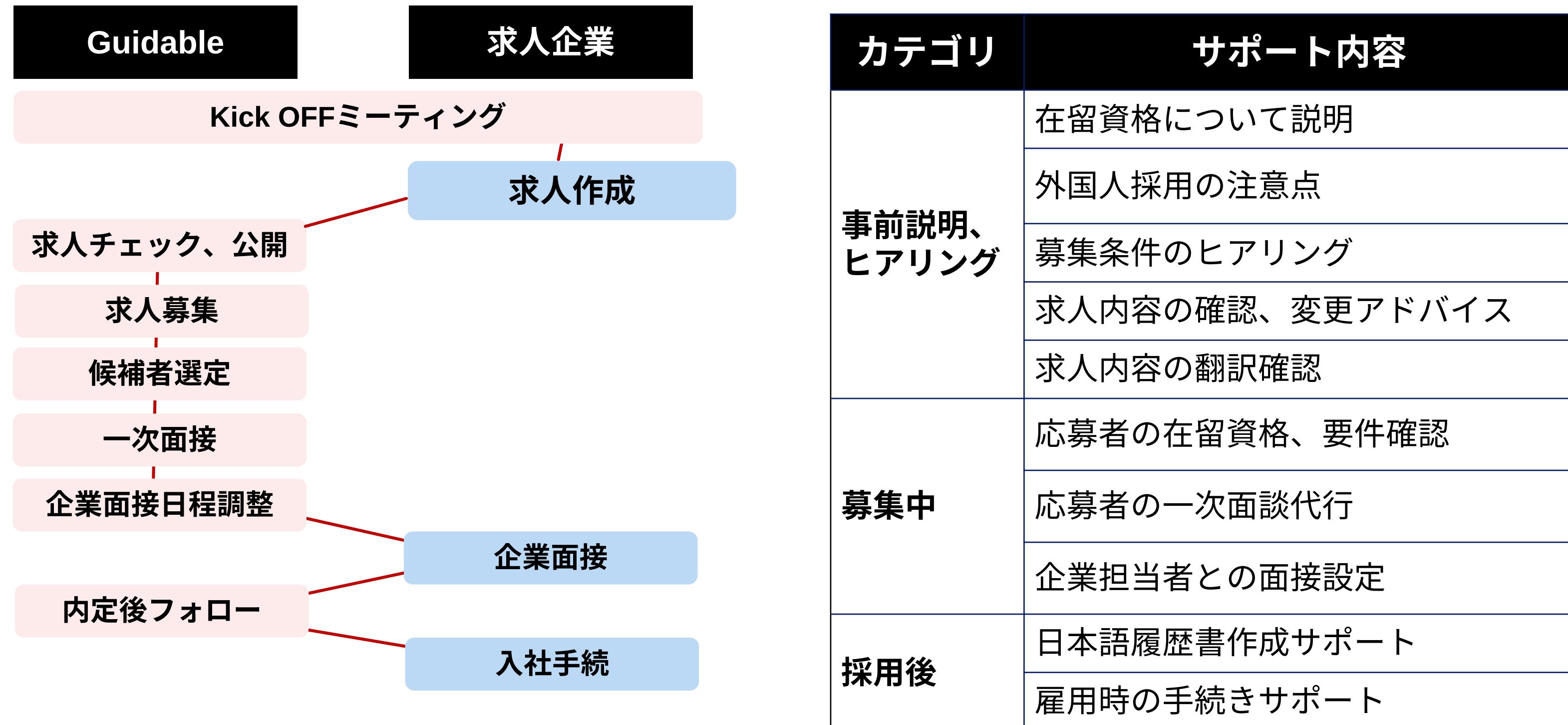
Guidable登録ユーザーの約64%は“身分系ビザ”的保有者

身分系 在留資格	主な取得条件	就労制限
永住者	10年以上の日本滞在	制限なし
定住者	日系二世、三世 配偶者との離別	制限なし
配偶者	日本人の配偶者 永住者の配偶者	制限なし



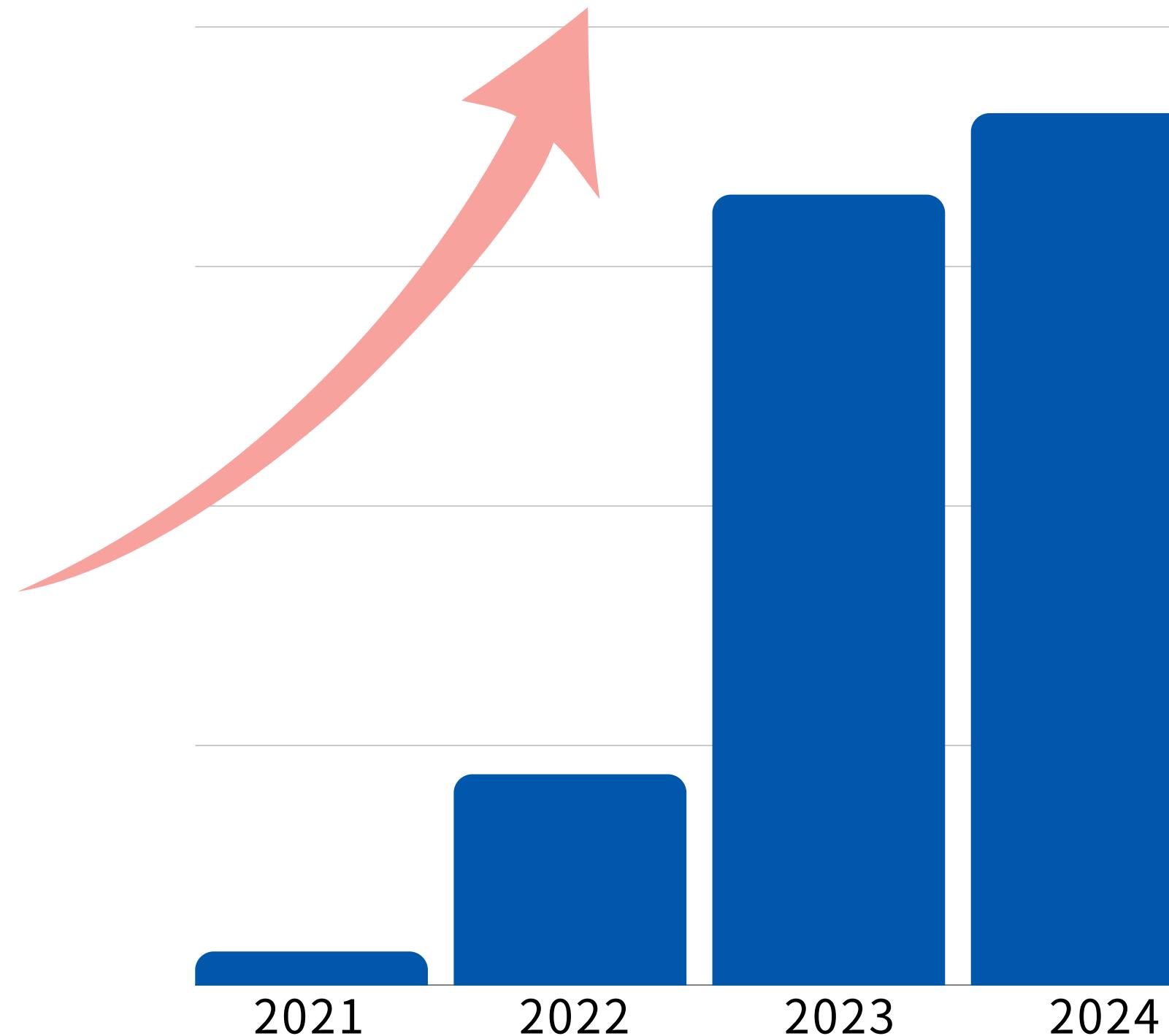
06. ガイダブルジョブス サービス紹介

1社1担当制で、初めての外国人採用でも安心のサポート



06. ガイダブルジョブス サービス紹介

【飲食業 導入実績推移】



左のグラフは、飲食業におけるガイダブルジョブスの導入実績の推移を表したものです。



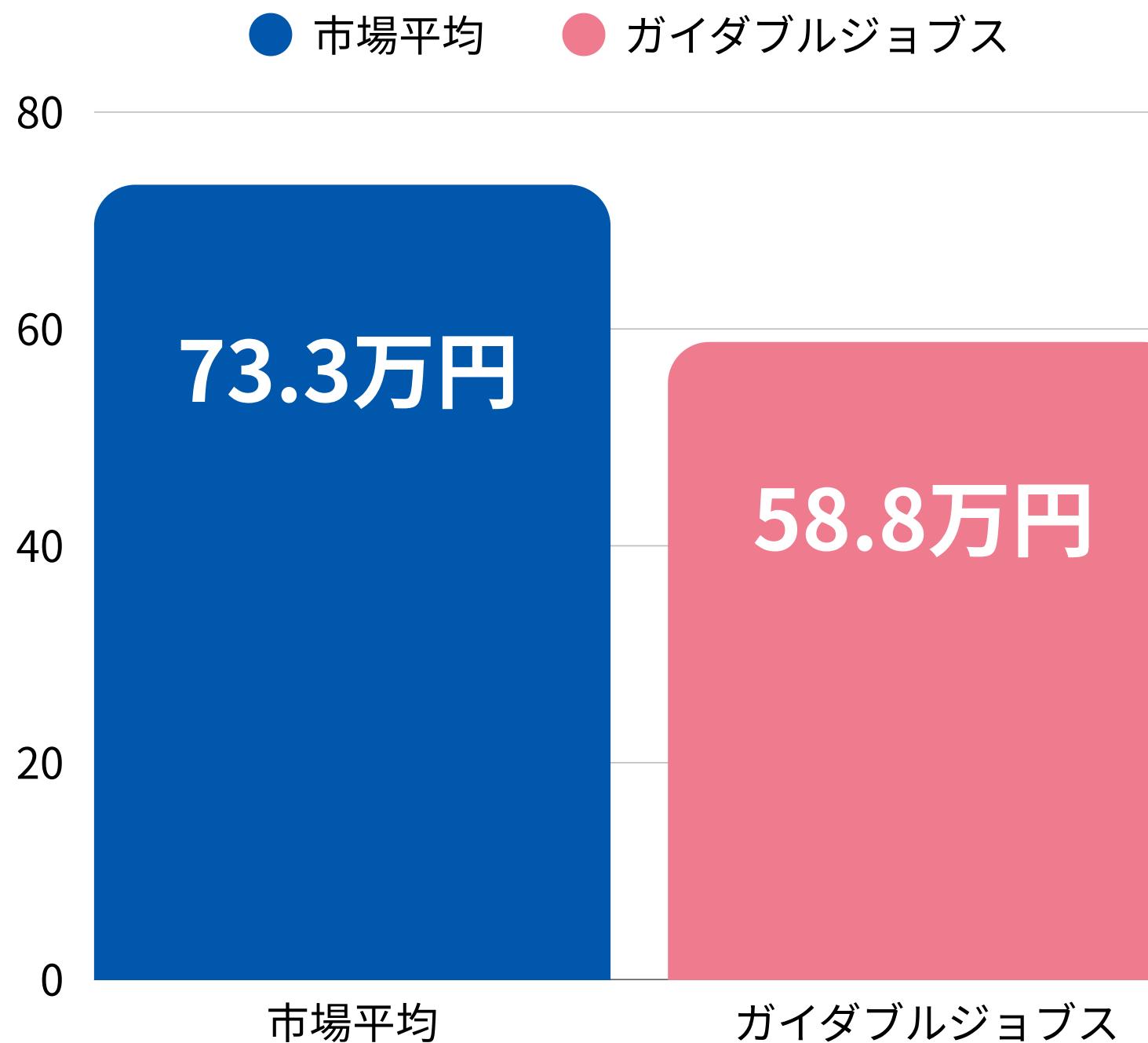
導入実績は過去4年で**26倍**



コロナ禍以降右肩上がりで成長中

06. ガイダブルジョブス サービス紹介

【採用単価比較】



左のグラフは、飲食業の平均採用単価と、
ガイダブルジョブスを利用した場合の採用単価を
比較したものです。

ガイダブルジョブスを利用すると…
1人あたり約15万円安く採用できる
→平均採用単価の約20%OFF！

就職白書2020、ツナグ・ソリューションズプレスリリース、マイナビ中途採用状況調査を元にGuidable編集部が推計

終わりに

最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。

皆様の採用活動や組織づくりの一助となれば幸いです。

また、飲食業における**採用成功事例特集**や
外国人採用で活用できる**助成金・補助金**についてまとめた資料も
ご用意しておりますので、ぜひご活用ください。